

まちづくりのための意見交換会につきまして、今年度は右記の日程により全7地区で開催いたしました。

冒頭に佐々木町長より今回の趣旨について説明があり、続いて各課より今年度事業の概要説明を行いました。その後、お集まりいただいた皆さまから、多くのご意見、要望を頂戴し、今後の対応等について町長以下担当部局から以下のとおり返答いたしております。

【重複する質問につきましては、ページ後半にとりまとめて掲載いたしました。ご了承ください。】

【開催日時】

10月17日(木)	中通地区
10月21日(月)	北部地区
10月22日(火)	粕毛地区
10月24日(木)	米田地区
10月25日(金)	矢坂地区
10月31日(木)	大沢地区
11月1日(金)	藤琴地区

【中通地区・10名】

Q 分収林の処分状況はどうか。

A 今年度分は来週入札予定です。場所は、真土、室岱、里沢、上茶屋となります。

Q 町有林の皆伐等はあるか。

A 町有林の伐採を計画しております。場所は西の沢で、再造林の計画もあります。

Q 滝の沢の栗林について、返還期限が近づいているが、関係者の減少や高齢化が進んでおり、また、道も被災して車が入っていき、伐採が容易でない状況である。事情を汲んで現状のまま返還することができないものか。

A 事情については理解しましたので、期限の延長などを含め、今後の対応について協議したうえでお知らせします。

Q 峨籠の滝は観光スポットとなっているが、遊歩道が枯葉だらけで危険な状況である。また、駐車場が狭く、場内での切り返しが難しいことから、向かい側の駐車場も舗装して駐車しやすくすることはできないか。藤棚も手入れがされておらず見通しが悪い。

A 遊歩道の枯葉については、指定管理者である(一社)白神山地ふじさと観光協会に確認して対応します。駐車場に関しては、舗装までは難しい現状ですが、砂利を敷くなどして駐車しやすくするなどの対応を検討します。まずは看板設置から検討していきます。藤棚の手入れについても剪定などを観光協会と協議します。

A 遊歩道の枯葉については、指定管理者である(一社)白神山地ふじさと観光協会に確認して対応します。駐車場に関しては、舗装までは難しい現状ですが、砂利を敷くなどして駐車しやすくするなどの対応を検討します。まずは看板設置から検討していきます。藤棚の手入れについても剪定などを観光協会と協議します。

Q 坊中橋付近にある木製看板の文字が見えなくなっている。

A 県で設置したのですが町に移譲されたものであり、現場を確認して対応します。

Q 桜づつみ駐車場や米代線の木柵、木製ガードレールが破損しており、対応が必要でないか。

A 生活環境課でも現状を確認しております。まずは応急復旧を行う予定です。

Q 板清水地内にある西の沢川の橋は架け替えの予定はあるか。狭くて大型農業機械が通れず、耕作していない。

A 板清水2号橋は町管理の橋であります。現在の位置より下流側にボックスカルバートを入れることなどを検討していますが、結論には至っていません。時期についても未定です。

Q マイナンバーカードを紛失した際の再発行について、町に申請をしてから国から受領するまでの期間がかかり過ぎる。この間の受診はどうすればいいのか。

A 再発行までの期間につきましては、ご意見として機会をみて国に要望いたします。なお、再発行までの受診時の対応については、改めて周知します。

Q 共有地に関して、古いものだと江戸時代とかのものがあり、既に生きている(相続人も地域にいない)人の関与もある。必要でない土地をまとめる方法はないのか。

A 相続登記の義務化については、一般的な相続について規定されたものであります。共有制度についても、共有者の全員が同意しなくても変更行為が行えるなどの見直しが行われています。

Q 坊中のエコトイレがグラウンドにあるが、常識的にそこに置くのはいかがなものか。

A 冬期間だけの使用となっております。地域の許可を得ています。

Q 町出身者との繋がりはどうなのか。ふるさと納税の状況は。

A 町出身者との繋がりはどのようになっているのか。ふるさと納税の状況は。